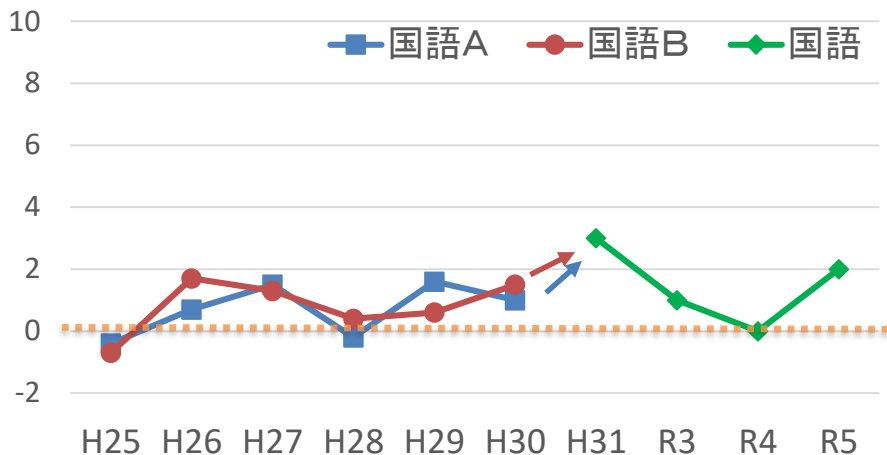


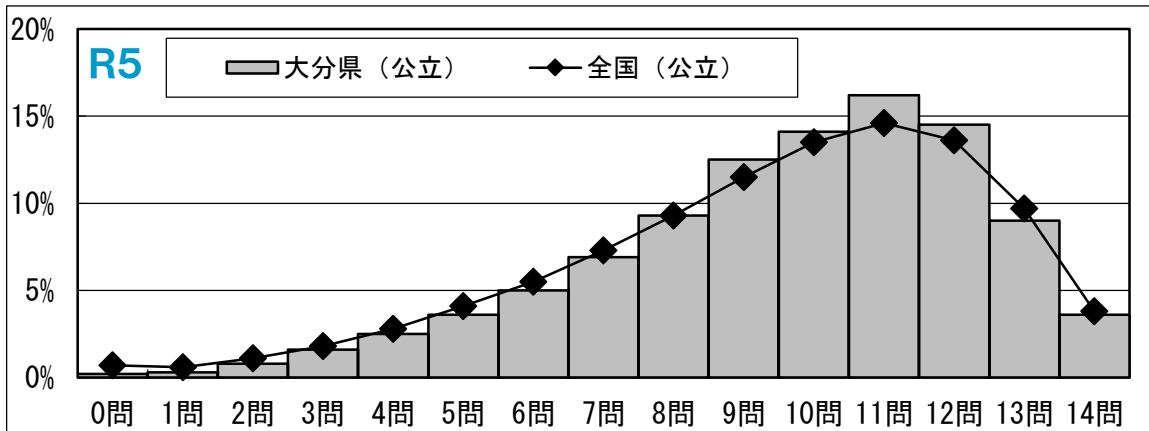
結果のポイント

1 全国平均との差の経年変化



○全国平均を上回る。

4 正答数度数分布



2 領域別の結果

学習指導要領の内容	県	全国平均
(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	71.6	71.2
(2) 情報の扱い方に関する事項	63.2	63.4
(3) 我が国の言語文化に関する事項	対象問題数0のため数値なし	
A 話すこと・聞くこと	76.0	72.6
B 書くこと	28.3	26.7
C 読むこと	72.9	71.2

○「言葉の特徴や使い方に関する事項」「話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと」で、全国平均を上回る。
 ▲「情報の扱い方に関する事項」で、全国平均を下回る。

3 観点別の結果

観 点	県	全国平均
知識・技能	69.2	68.9
思考・判断・表現	67.8	65.5

○全ての観点で全国平均を上回る。

○低学力層の児童の割合(正答率20%以下)が全国平均より少ない。
 ○正答数が全国平均以上(9問以上)の児童は69.9%であり、全国値66.7%を上回る。

課題が見られた問題と指導の改善

正答率が低かった問題

大問2 設問三【平均正答率 大分県60.7% 全国62.0%】
 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかをみる問題。

【資料3】相田さんが書きこみをしたパンフレットのページ

栄養素の働き

規則正しく食事ととらることにより、病が治発に働いたり、元気に運動したりすることができます。ただし、同じものばかり好きなものばかり食べていると、栄養がたまってしまつたれやすくなったりいらしたりします。

食品は、栄養素の主な働きによって、下のよに、主に三つのグループに分けることができます。

米やパンなどは、主にエネルギーのまもになります。肉や卵などは、主に体をつくるものになります。野菜や果物などは、主に体の調子を整えるものになり、病気がかかりにくくなります。

(栄養素の主な働きと食品の例)

主にエネルギーのまもになる	
主に体をつくるものになる	
主に体の調子を整えるものになる	

運動面から健康について考えている相田さんが書きこみをした「栄養素の働き」に関するパンフレットを読み、相田さんの情報の整理の仕方として適切なものを選ぶ。

【正答】
 自分にとって重要な言葉を四角や丸で囲み、運動と栄養素の働きとの関係を線でつないで整理している。

調査結果から見える児童の実態



本設問では、運動の面から健康について考えてきた相田さんが、食事の面から健康について考えている友だちの話聞いて、【資料3】に興味をもって読み、情報を整理している。

【正答】

自分にとって重要な言葉を四角や丸で囲み、**運動と栄養素の働き**との関係を線でつないで整理している。

【誤答例】※反応率が高かったもの

自分にとって重要な言葉を四角や丸で囲み、**食品と栄養素の働き**との関係を線でつないで整理している。



▲ 語句と語句を線でつなぐなどの表し方は理解していても、語句の意味や語句と語句との関係を理解していない。

指導の改善

【学習指導のポイント】

- ① 読むことや書くことの単元において、目的に応じて必要な情報を見付けたり、情報を関連付けて整理したりすることが必要となる学習課題を設定する。
- ② 児童が自分の目的に合った情報の整理の仕方を選ぶことができるようにする。



複数の情報を整理することで、考えをより明確なものにしたり、思考をまとめたりすることができることを理解するとともに、そのよさを実感できるように指導することが大切。